



**BULLETIN OF FACULTY OF NURSING  
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY**

**弘前学院大学**

**看護紀要**

**第2巻**

**Volume 2**

**2007**

# 目 次

## 《研究報告》

「リラクセーション」, 「指圧」, 「マッサージ」に関する

看護研究・看護教育の現状および学士課程教育における今後の課題 .....	原 田 真里子	1
	櫛 引 美代子	
	工 藤 千賀子	

暴力と攻撃行動に対処する精神科看護実践の技術的諸相

—「読みと見極め」および「身体準備性」について— .....	岡 田 実	9
--------------------------------	-------	---

臓器提供における家族支援に関する検討

—「臓器提供に関する院内マニュアルの周知」および 「脳死・臓器提供に対する個人としての考え方」との関連— .....	新 田 純 子	23
---	---------	----

精神科看護の質向上を求めて

—臨床への実態調査から院内教育の現状を探る— .....	東中須 恵 子	31
------------------------------	---------	----

精神看護学実習が臨地実習指導者に及ぼす影響

—K病院の指導者の意識から— .....	東中須 恵 子	41
	神 郡 博	

## 《そ の 他》

ミクロネシア連邦ポンペイ島における健康や病気に関連した

日本語由来のボナベ語についての一考察 .....	三 上 聖 治	49
	竹 森 幸 一	
	浅 田 豊	
	仁 平 将	

# 弘前学院大学看護紀要投稿規程

1. 投稿資格：投稿は、連名者も含めて、1) 本学の専任教員 2) 非常勤講師 3) 本学の学生（研修生・研究生を含む） 4) 紀要委員会が認めた者とする。
2. 原稿の種類：原稿は、総説・原著・研究報告・その他のいずれかであり、原稿にそのいずれかを明記する。いずれも、未発表のものに限る。
3. 倫理：人および動物が対象である研究は、大学倫理委員会の決定を遵守して、倫理的に配慮された研究でなければならない。その旨を本文中に明記する。
4. 投稿手続き：1) 投稿原稿は、審査のため3部（うち2部はコピーでもよい）を提出する。2) 受理後の最終原稿は、本文をMS-Wordあるいはテキストファイル形式で作成し、印刷媒体3部（うち2部はコピーでもよい）および電子媒体に保存したもの、あるいはE-mail<sup>注1)</sup>で提出する。
5. 原稿の受付および審査：1) 投稿原稿の受付期間は前もって紀要委員会より通知する。また郵送による場合は、期限当日の消印有効とする。2) 投稿原稿の採否は紀要委員会および紀要委員会が依頼した査読者（学外を含む）による査読を経て、紀要委員会が決定する。3) 紀要委員会の審査により、原稿の修正、削除、加筆および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。4) 原稿の掲載順、印刷の様式は紀要委員会が決定する。
6. 執筆要領：原稿は、A4横書きとする。
  - 1) 論文には表紙をつけ、論文表題、英文題名（すべて大文字）、著者名（ローマ字とも）、所属機関名（英文名とも）、図、表および写真等の数、希望する原稿の種類、投稿者の連絡先（住所、電話、FAX、E-mailアドレス）を記入する。
  - 2) 論文には400字程度の和文要旨と250語以内の英文要旨を添え、日本語および英語のキーワードを4語ずつ加える。
  - 3) 外来語はカタカナで、外国人名、適当な日本語訳がない述語等は原語で書く。
  - 4) 略語は、初出時に正式用語またはスペルを記入する。
  - 5) 度量衡の単位は原則として国際単位系（SI）を使用する。
  - 6) 英文原稿および英文要旨はネイティブスピーカーの校閲を受け、その証明を添付する。
  - 7) 図、表、写真は図1、表1、写真1等の番号をつけ、本文とは別に一括し、本文の原稿の右欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。なお、カラー印刷は受け付けない。
  - 8) 引用文献
    - ①引用文献は本文中に著者名、（発行年次）、を表示する。
    - ②引用文献は著者名のアルファベット順に列記して文献には片括弧つきの番号をつける。
      - (1) 雑誌掲載論文  
著者名（発行年次）、論文の表題、誌名、巻（号）、最初のページ－最後のページ
      - (2) 単行書  
著者名（発行年次）、書名（版数）、発行地  
著者名（発行年次）、論文の表題、編者名、書名（版数）、ページ数、出版社名
      - (3) 訳本  
原著者名（原著の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）翻訳書の書名（版数）、出版社名、発行地
7. 著者校正は初校のみとし、校正時の加筆は認めない。2校以降は紀要委員会が行う。
8. 別刷は30部まで無料とし、30部を越える部数については自己負担とする。

注1) 投稿先のE-mailアドレス：kango-kiyou@hirogaku-u.ac.jp

# 編集後記

「看護紀要」第2巻をお届けいたします。昨年、創刊号の発行が予定より遅れてしまい、今回はその反省も込めて原稿締め切りを早めに設定しましたが、査読が繰り返された論文が生じたことや著者の転出などが重なって再び遅くなってしまいました。掲載論文については何かと不備な点もあるかと存じます。ご指摘いただければ教員達の今後の成長に役立つことと思います。ご指導いただければ幸いです。

査読をしていただいた先生および膨大な時間を費やして編集作業をしていただいた紀要委員に感謝申し上げます。

2007. 3. 31.

弘前学院大学看護学部紀要委員会  
委員長 片桐 康雄

弘前学院大学看護学部紀要委員会  
片桐康雄，加藤欣子，三上聖治，中村令子

## 弘前学院大学 看護紀要 第2巻

---

2007年 3月31日 印刷

2007年 3月31日 発行

編集者

弘前学院大学看護学部紀要委員会

発行所

弘前学院大学看護学部

〒036-8231 弘前市稔町20-7

印刷所

やまと印刷株式会社

〒036-8061 弘前市神田4丁目4-5

---

BULLETIN OF FACULTY OF NURSING  
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY  
Volume 2, 2007

---

CONTENTS

---

RESEARCH REPORT

*THE CURRENT STATE OF NURSING RESEARCH AND BASIC NURSING  
EDUCATION RELATED TO "RELAXATION, SHIATSU, MASSAGE" , AND  
ISSUES IN A UNIVERSITY EDUCATION*

*Mariko HARATA     1*  
*Miyoko KUSHIBIKI*  
*Chikako KUDO*

*COPING SKILLS FOR VIOLENT AND AGGRESSIVE BEHAVIOR IN PSYCHIATRIC  
NURSING PRACTICE: "READING AND GRASPING OF THE SITUATION"  
AND "PHYSICAL READINESS"*

*Minoru OKADA     9*

*Family support for organ donation: Its relationships with the "awareness of the  
presence of in-hospital manuals for organ donation" and with "personal  
attitudes toward brain death and organ donation"*

*Junko NITTA     23*

*Seeking to improve the quality of psychiatry nursing— Probing into in-hospital  
education based on fact-finding investigation of clinical medicine*

*Keiko HIGASHINAKASU     31*

*Current conditions and tasks of on-the-job training instructors in the science  
of psychiatric nursing*

*Keiko HIGASHINAKASU     41*  
*Hiroshi KAMIGORI*

THE OTHERS

*A study on the Ponapean language related health or disease sourced by  
Japanese spoken on Pohnpei Island in the Federated States of Micronesia*

*Seiji MIKAMI     49*  
*Koichi TAKEMORI*  
*Yutaka ASADA*  
*Susumu NIHIRA*